

一般質問



自由民主党議員団  
田中 正繁 議員

健康づくり事業と介護  
(フレイル)予防事業の推進

**問** 健康寿命の延伸と介護予防事業の取り組み状況は。

**答** よかば〜い体操や歯にかみ教室等の参加者は増加して

いる。運動機能や認知能力が低下するフレイルを予防するための事業は、関係者と具体化に向けた協議を進めている。

船津中学校跡地の利活用

**問** 検討状況と今後の予定は。

**答** サウンディング調査を実施するために、民間事業者への現地見学会及び提案募集等を行い、今年度末には提案による実施結果を公表したい。その後、来年度後半には、事業を担う事業者を公募したい。

市庁舎整備の考え方

**問** 市庁舎整備に係る免震工法のメリットとデメリットは。

**答** 鉄骨による補強工法も可能だが、登録有形文化財のため、内部補強を前提とすると、内壁等の破壊を伴うことから、工事中の事務継続には仮庁舎が必要となり、行政事務効率の低下が生じる。一方、免震工法は、工事中でも庁舎内の継続した事務が可能で、震災直後から建物が使用できる。



公明党議員団  
塩塚 敏郎 議員

大牟田・荒尾RDFセンター

**問** 同センターの30年度から約10年間のメンテナンスコストの見込みは。

**答** 年間約2億2,000万円、

約10年間の試算で約22億円。

**再発言** 設備補修は、できるだけ地元業者に発注されたい。

産業の多様化と  
若者の地元就職支援

**問** 地域活性化センターの産業支援事業の29年度の総括は。

**答** アドバイザー等が延べ546社企業訪問を行った中で、253件の相談に対応。

**問** 若者の地元就職支援は。

**答** 高等学校等の先生方による企業との懇談会や企業見学会、高校生を対象とした就職

ガイダンスを開催している。

**再発言** 離職しても再度チャレンジできる支援体制が重要。

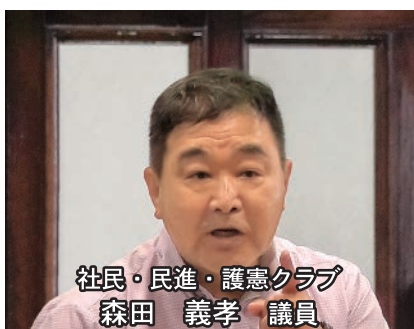
誰もが安心して  
暮らせるまちづくり

**問** 公園の維持管理は。

**答** 都市公園は、市内に243カ所あり、小規模な公園管理は、市民ボランティアの方を柱としつつ、専門性の高い樹木等は、業者に委託。

**問** 自転車活用の推進は。

**答** 今後、国や県の動向を注視しつつ情報収集に努めたい。



社民・民進・護憲クラブ  
森田 義孝 議員

高齢者運転免許証自主返納  
支援事業の今後の展開

**問** 本市アクションプログラムでは、高齢者運転免許証自主返納支援事業は、計画事業費380万円（29年度200万円、

30年度180万円）となっている。この事業の31年度以降の展開について聞きたい。

**答** 県の補助事業と合わせ30年度までの事業としているが、県に対し補助制度を31年度以降も実施されるよう要望している。今後、来年度以降の事業のあり方を検討していく。

**再発言** 内容の充実を含めて、事業継続と予算化を要望する。

はいかい高齢者個人賠償  
責任保険事業の導入

**問** 久留米市は、認知症患者

が鉄道事故などに遭い家族が賠償請求された場合に備え、市がかかわって損害保険に加入する事業を始める。

本市は、この事業も参考に、はいかい高齢者個人賠償責任保険事業を導入される考えがあるか聞きたい。

**答** 地域見守り体制の支援とともに自治体が加入する保険事業を含めた見守りのあり方を、今後、検討していきたい。

**再発言** 久留米市や全国の情報を収集検討し、導入に向けて取り組まれるよう要望する。